

日本工業規格表示許可商品生産状況等報告書は、平成 3 年度分（平成 4 年 5 月末の提出分）から SI 単位で記述する。

(2) 対外的な発表技術資料

平成 3 年 1 月 1 日以降、原則として SI 単位を使用する。

4.2 計測機器類の SI 単位化について

(1) 生産設備の計測機器

生産設備に付随する各種の圧力計については、鉄鋼 JIS の SI 単位化に連動して SI 機器への変更は行わない。

(2) 品質保証のための機械試験機

鉄鋼 JIS の SI 単位化に関係ある引張試験機、衝撃試験機、硬さ試験機、鋼管の水圧試験機は、次のように SI 機器へ変更する。

イ. 平成 3 年 1 月 1 日以降に新設する場合は、原則として SI 機器または、容易に SI 単位に切換える可能な試験機を採用する。

ロ. 従来単位の機械試験機は、平成 3 年 1 月 1 日以降に SI 機器への切換え計画を推進する。

4.3 機械試験値の換算方式採用について

(1) 平成 3 年 1 月 1 日以降、SI 単位による機械試験の実行体制が整えられるまでの期間 SI 単位規格で受注した製品については、社内の運用方法として SI 単位を従来単位へ換算して処理することを可とする。

(2) 従来単位の試験値を SI 単位に換算する場合は、右表による。

[B] SI シート

両面 4 色刷りで、片面には取引の参考のために、SI とは、鉄鋼 JIS で使用する主な SI 単位、従来単位から SI 単位へ、SI 単位から従来単位への換算式を記述し、裏面には、SI 単位化に伴い記号が変更される 57 規格の新記号、旧記号の対比表が掲載されている。

[C] SI 単位化移行の普及および説明会

対応指針 3 万部、SI シート 13 万部を協会及び鉄鋼会

| 項目        | 引張試験値                        | 衝撃試験値  |
|-----------|------------------------------|--|
| 換算前の単位    | 応力値 $\text{kgf}/\text{mm}^2$ | 吸収エネルギー $\text{kgf}\cdot\text{m}$<br>衝撃値 $\text{kgf}\cdot\text{m}/\text{cm}^2$ |
| 換算係数      | 9.80665                      |  |
| 換算後の単位    | 応力値 $\text{N}/\text{mm}^2$   | 吸収エネルギー $\text{J}$<br>衝撃値 $\text{J}/\text{cm}^2$                               |
| 換算前後の有効数字 | (前) 少数点以下 1 位、(後) 整数         |  |

社から各需要家に配布すると共に 4~5 月東京、7 月大阪、9 月札幌、名古屋、高松、広島、博多、10 月仙台、沖縄の各地区で開催された説明会に 2203 名が集まり、SI 単位移行への成果が得られた。

また、4 月以降工業技術院から各省庁への SI 単位移行の働きかけ、6 月には JIS 全体が 5 年計画で SI 単位に移ることの議決、8 月には通産大臣から計量行政審議会に対して SI 単位を優先させる計量法改正の諮問などが追い風となって、SI 単位への関心が一段と高まり、SI 単位に対する問い合わせが毎日 7~8 件に及んでいる。

なお、これらの資料は次の会社に販売を委託しており、FAX での注文に応じている。

委託会社：(株)アイレック

住所：〒103 東京都中央区日本橋本石町 4-5-8

京央(けいおう)会館 3 F

電話：03-3241-2760 FAX：03-3244-0770

価格：PR 用 SI シート 1 部 100 円 重さ 45 g

鉄鋼 JIS の SI 単位化対応指針

1 部 250 円 重さ 130 g

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

### 鉄鋼技術情報センター

センター新着図書 照会先：鉄鋼技術情報センター 電話 03-3241-1228

| 書名   | 著者・編集者名  | 出版年  | 頁数   |
|--|--|--|--|
| 生きることすべてに—新日鉄 20 周年記念誌—<br>ブレージングアップ川鉄<br>地球温暖化の対策技術<br>広畠製鉄所 50 年史 総合史・部門史<br>500 N/mm <sup>2</sup> 級 TMCP 鋼の PWHT 特性 | 新日本製鉄(株)<br>川崎製鉄(株)<br>公害資源研究所<br>新日本製鉄(株)<br>日本鉄鋼協会<br>日本压力容器研究会議<br>建築業協会<br>川鉄テクノリサーチ<br>大角 泰章<br>西岡 邦彦<br>日本鉄鋼協会 | 1990<br>1990<br>1990<br>1990<br>1990<br>1990<br>1990<br>1990<br>1990<br>1990<br>1990<br>1990<br>1990<br>1990<br>1990 | 163<br>253<br>329<br>755<br>72<br>449<br>162<br>248<br>168 |
| 建築業協会三十年史<br>鉄鋼主要設備動向<br>水素吸蔵合金の話<br>太陽の化石・石炭<br>第 135 回西山記念技術講座—21 世紀の鉄鋼業—  |  |  |  |

**「鉄と鋼」・「材料とプロセス」バックナンバーのロールフィルム頒布のご案内**

(社)日本鉄鋼協会鉄鋼技術情報センターでは、増大する資料の保管スペース問題解決の一手段として、会誌「鉄と鋼」のバックナンバー第 41 卷(1955 年)より、全巻分のロールフィルムを作成・頒布することになりましたので、ご案内いたします。

### 1. ロールフィルムの提供形態

#### (1) フィルムの仕様

##### 第 41 卷(1955 年)～第 70 卷(1984 年)

長さ 100 フィートの 16 mm ロールフィルム、ジアゾフィルム、ネガタイプ下チャンネルにドキュメントマーク(下マーク 2 mm × 2 mm)  
縮率 1:22、ゼロピッチ撮影

1 カセット最大収録コマ数 4800 コマ

### 3 頒布価格

| 巻・年  | 本数   | 会員価格                   | 非会員価格                  | 送料    |
|--|------|------------------------|------------------------|-------|
| 第 41 卷(1955 年)～第 68 卷(1982 年)<br>(セット販売のみ) | 24 本 | 120,000 円<br>(セット販売のみ) | 180,000 円<br>(セット販売のみ) | 実費    |
| 第 69 卷(1983 年)                             | 1 本  | 5,000 円                | 7,500 円                | 250 円 |
| 第 70 卷(1984 年)                             | 〃    | 5,500 円                | 8,000 円                | 250 円 |
| 第 71 卷(1985 年)                             | 〃    | 5,500 円                | 8,000 円                | 250 円 |
| 第 72 卷(1986 年)                             | 〃    | 5,500 円                | 8,000 円                | 250 円 |
| 第 73 卷(1987 年)                             | 〃    | 7,500 円                | 11,000 円               | 250 円 |
| 第 74 卷(1988 年)                             | 〃    | 7,500 円                | 11,000 円               | 250 円 |
| 第 75 卷(1989 年)                             | 〃    | 7,500 円                | 11,000 円               | 250 円 |

\* 第 41 卷(1955 年)～第 68 卷(1982 年)はセット販売となります。

\* 関連学会、大学、官公立研究所、試験所は会員価格となります。

\* 消費税が 3% かかります。

**「鉄と鋼」・「材料とプロセス」バックナンバー  
ロールフィルム予約購入申込書**

- 購入ご希望の巻・年のフィルムの左の空欄に○を、右の欄に本数をご記入下さい。  
なお、右の欄に購入ご希望の本数(セット数)を御記入下さい。
- ご希望のカセットに○印をお付け下さい。  
3M タイプ、Kodak、Ektamate、オープン、その他( )
- ロールフィルム送付先および担当者名をお知らせ下さい。
- この件に関する会計担当者(請求書送付先)をお知らせ下さい。

### 第 71 卷(1985 年)～第 75 卷(1989 年)

長さ 215 フィートの 16 mm ロールフィルム、ジアゾフィルム、ネガタイプ下チャンネルにドキュメントマーク(下マーク 2 mm × 2 mm)

縮率 1:22、ゼロピッチ撮影

1 カセット最大収録コマ数 7000 コマ

\* 第 74 卷(1988 年)以降のロールフィルムは「材料とプロセス」(全国大会講演概要集)も収録されています。

(2) カセットの形態は、3M タイプ、Kodak (1 W)、Ektamate、オープンのいずれか 1 種類を選択していただきます。お申込み時に御指定下さい。

### 2. 申込み・連絡先

(社)日本鉄鋼協会鉄鋼技術情報センター

図書・資料室(担当 船津)

住所 〒100 東京都千代田区大手町 2-7-1

日本ビル別館 10 階 TEL 03-3241-1228

| ○印をお付け下さい | 巻・年   | ご希望の本数(セット数) |
|-----------|---|--------------|
|           | 第 41 卷(1955 年)～第 68 卷(1982 年)<br>(セット販売のみ・24 本) | セット          |
|           | 第 69 卷(1983 年)                                  | 本            |
|           | 第 70 卷(1984 年)                                  | 本            |
|           | 第 71 卷(1985 年)                                  | 本            |
|           | 第 72 卷(1986 年)                                  | 本            |
|           | 第 73 卷(1987 年)                                  | 本            |
|           | 第 74 卷(1988 年)                                  | 本            |
|           | 第 75 卷(1989 年)                                  | 本            |